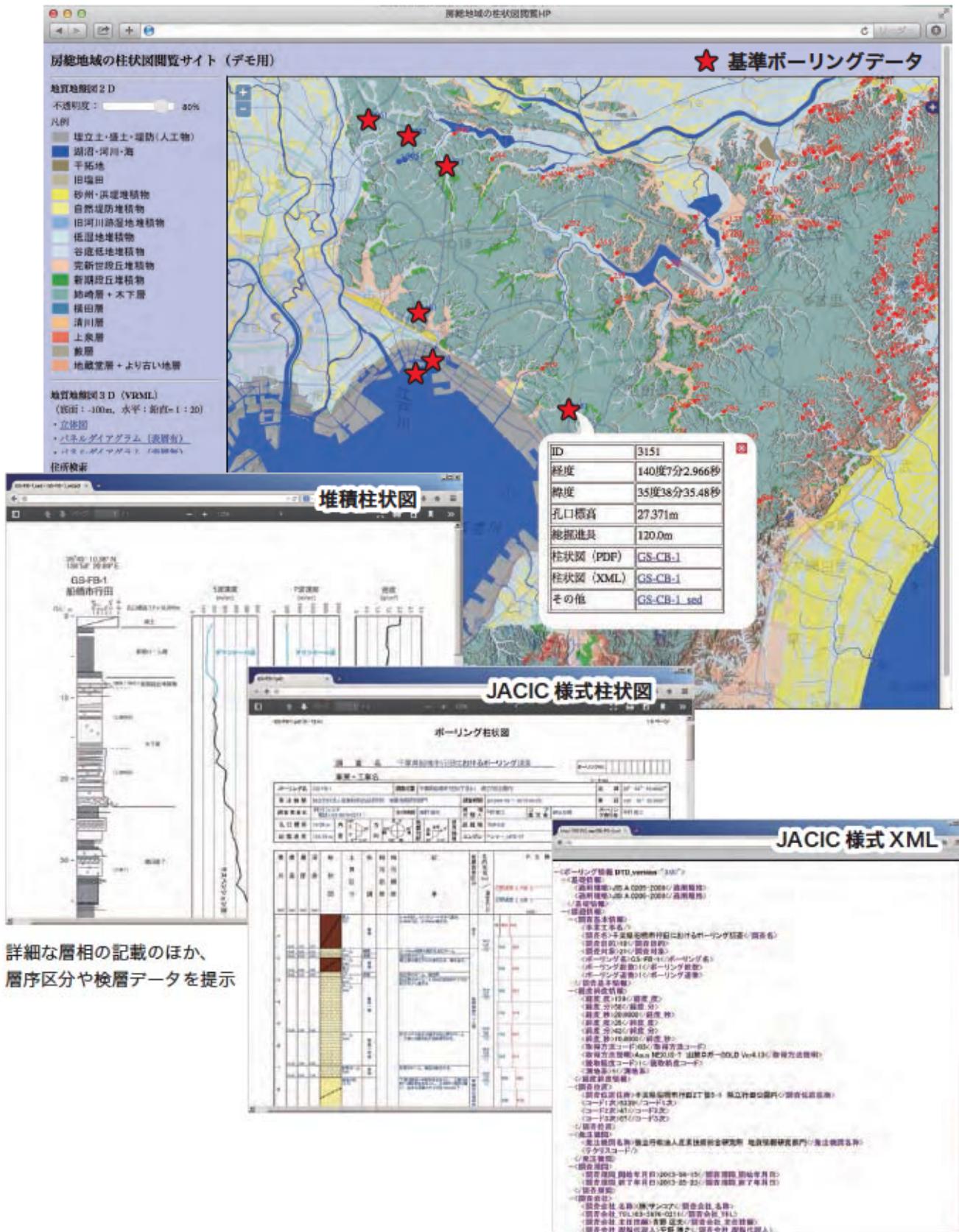


基準ボーリングデータの概要

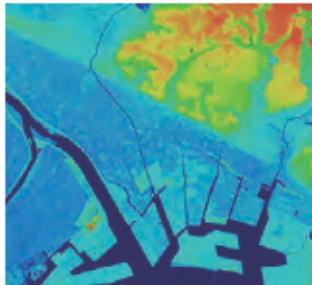
- 既存ボーリングデータ等の地層の対比基準となる独自の基準ボーリング調査を7地点で実施
 - データを、堆積柱状図、JACIC様式柱状図、JACIC様式XMLファイルのそれぞれの形式で整備



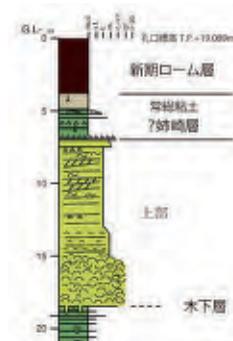
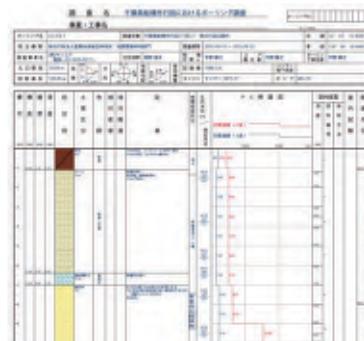
3次元地質地盤モデルを試作

3次元地質地盤モデルの概要

- 基準ボーリング等をもとに地下の地層境界面を推定し、地形情報と統合することで3次元地質地盤モデルを作成



地形図 (DEM)・土地条件図・空中写真など



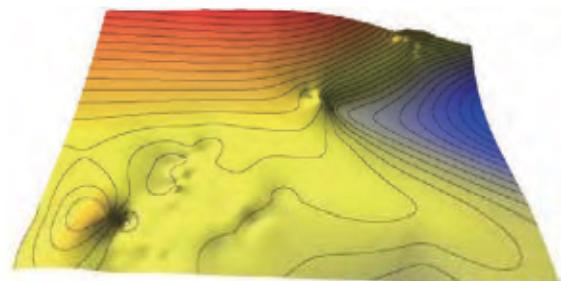
基準ボーリング柱状図・露頭柱状図など

地形判読



【地表】地形区分図

地層境界面推定

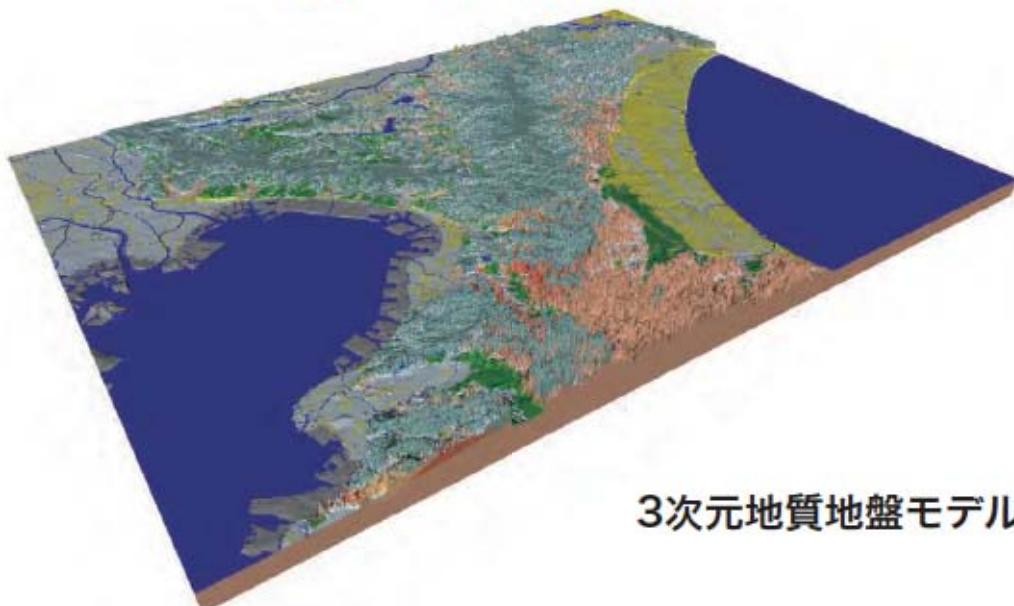


【地下】地層境界面DEM

利用した手法：

「最適化原理とスプラインにもとづく曲面推定法」
(野々垣ほか, 2008 ; Nonogaki et al., 2012)

地表・地下情報の統合

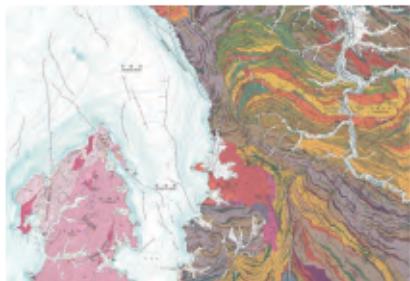


3次元地質地盤モデル

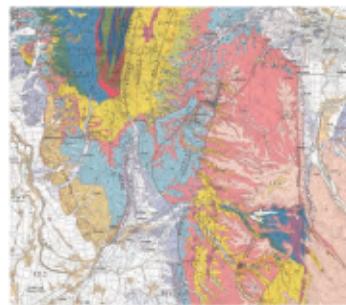
5万分の1地質図幅を出版

5万分の1地質図幅の整備状況

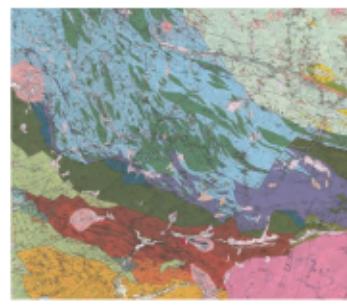
- 2013年度には7区画出版した。



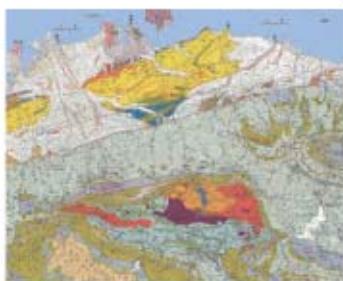
「今庄」及び「竹波」：
敦賀原発・美浜原発が位置する敦賀湾
周辺。



「青森西部」：
北東北の中核都市青森市(26万人)。
南北走向の活断層が複数存在。
八甲田火碎流堆積物も分布。



「早池峰山」：
日本列島の地質構造発達史を解明
する上で重要な前期古生代からの
地層が分布。



「新居浜」：
西南日本の地質構造発達史を解明
する上で重要な三波川変成岩類が
広く分布。瀬戸内海の工業都市新
居浜市(12万人)。ほぼ中央部に活
断層である中央構造線が存在。



「京都東南部」：
大都市圏京都の東南部。京都市
(147万人)、宇治市(19万人)。

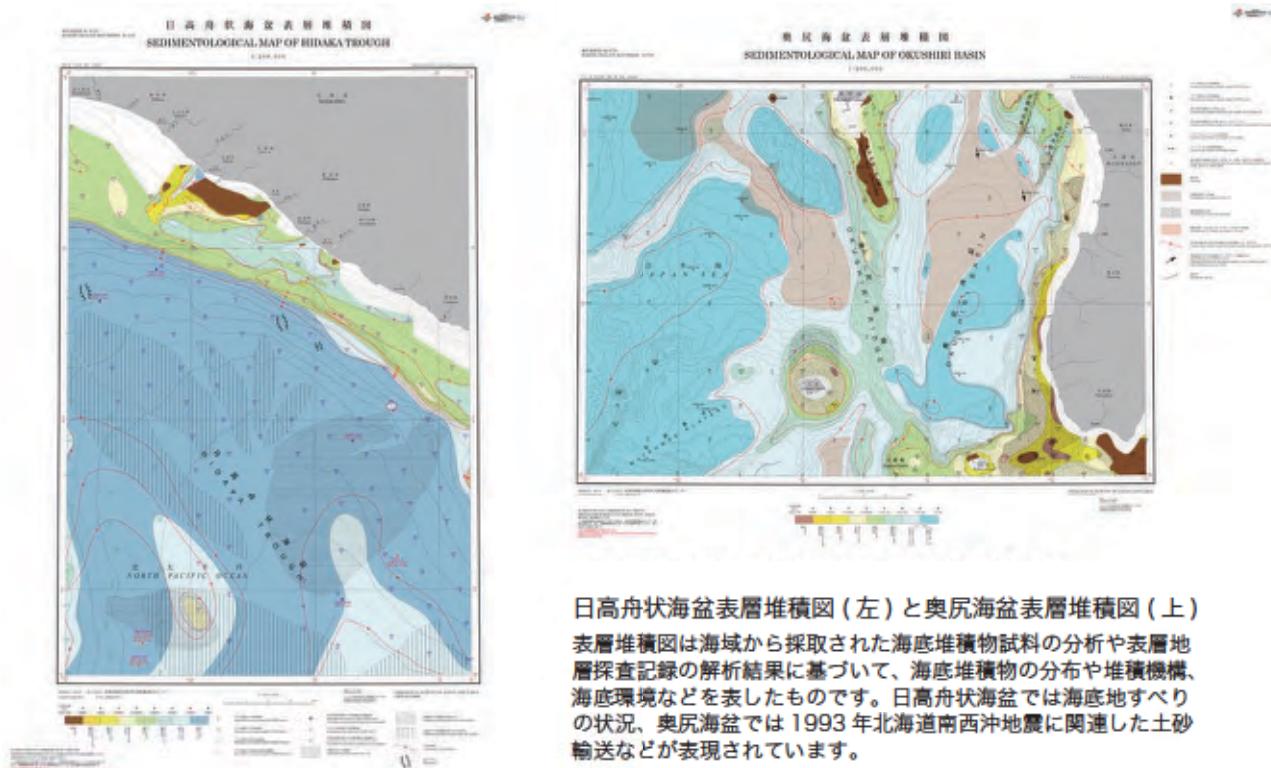


「八王子」：
首都圏人口過密地。八王子市(58
万人)、町田市(43万人)、相模原市
(72万人)。

20万分の1 海洋地質図を出版

20万分の1海洋地質図の整備状況

- 20万分の1海洋地質図を2枚出版した。
- 主要4島周辺海域の全49区画中47区画を整備した。



日高舟状海盆表層堆積図（左）と奥尻海盆表層堆積図（右）
表層堆積図は海域から採取された海底堆積物試料の分析や表層地層探査記録の解析結果に基づいて、海底堆積物の分布や堆積機構、海底環境などを表したものです。日高舟状海盆では海底地すべりの状況、奥尻海盆では1993年北海道南西沖地震に関連した土砂輸送などが表現されています。

